

ハロー！ミュージアム「出前イベント：実施レポート」

団体名：取手市戸頭地区子どもふれあいひろば

対象：小学校1～6学年とその親

期日：2009年3月21日（土）10時30分～11時30分

場所：取手市立戸頭公民館 研修室 AB

目的：絵画への親しみ方・ふれ方



上映内容

「プロローグ ・ 」

インタビューをまじえ気持ちについて考えてみよう。

「なにに見えるかな？ たのしい色や形 」

日本の現代美術を題材にした見え方遊び。

パワーポイント 鬨嘔

茨城県出身で虹の作家・鬨嘔の世界を紹介。

パソコンソフト 芋銭さんの不思議な世界

茨城にゆかりの深い小川芋銭の画室や代表作を紹介。

「ボンジュールマドモワゼル！オーギュスト・ルノワール
『マドモワゼル・フランソワ』」

ルノワール晩年の人物画一点をミュージ君が紹介。

「エピローグ」

茨城県近代美術館の紹介。



活動記録

取手市戸頭地区子どもふれあいひろば推進委員の方々の主催で、昨年度に引き続き2回目の実施です。子どもふれあいひろばは、地域の人たちが交流を持てるよう月に1度くらいのペースでゲームやものづくり、料理体験などを催していて、その一環で、絵画に親しみが持てるようにと出前イベント「ハロー！ミュージアム」が実施されました。

参加者は小学校中学年の児童が多く、また低学年の児童も何名かいたので難しい説明は省き、鮮やかな色が特徴的な鬨嘔の作品や、クイズ形式を取り入れながら進行了ました。名画に触れたことで児童が美術作品を身近に感じ、今後の美術鑑賞を楽しめるようになれば幸いです。

